

名前:

現在、インターネットが自由に使えるよう
になりましたから、いろいろな資訊とか、ニ
ュースとか、全て取りやすくなりつつある。
それで、今インターネットは私たちの生活に
ある欠かせないもののようになりましたと思
います。それから、インターネットはこ
んなに便利だと思っている人が多いです。その
中で「インターネットは新聞や雑誌などの位
置を取り代わりつつある。」と思っ
ている人もいます。それに、「新聞や雑誌は
いらない」という声も出ます。けれども、私
からすると、たとえインターネットはど
んなに便利になっても、新聞や雑誌の
存在はまだまだ必要だと思います。例
えば、今私はインターネットで買
い物をすることが出来ますから、家
を出なくても、いろいろ買えます。それ
は、一般の店はいらないわけではな
いでしょうか。インターネットで何
を買うことが出来ます以上、一般
の店には存在の必要がありません。こ
のように考えると、新聞や雑誌の存
在は必要がない

ようです。けれども、インターネットショッ
ピングが恐ろしく流行している今は街にまだ
いろいろな店があります。では、先
書いた「インターネットでいろいろ買
えますから、店はいらない」というこ
とは成立しないでしょう。新聞や
雑誌などは一般の店と同様、基
本的に手にとりやすいものであり
ます。それで、新聞や雑誌の使用
率はだんだん低くなりつつあり
ますが、人々は新聞や雑誌に
対する需要さえあれば、インターネット
が新聞や雑誌の位置を取り代わる
わけはないと思います。する
ように、新聞や雑誌はこれから
も必要だと思います。